

## 令和7年度川南町総合防災訓練実施要領

### 1 目的

南海トラフ地震が発生し、津波警報が発表されたと想定した総合防災訓練を実施することにより、町（地域）の防災体制及び町民の防災意識の向上を図る。

### 2 主要訓練項目

#### (1) 役場職員等訓練

- ア 災害対策本部設置運営訓練
- イ 各課初動対応訓練
- ウ 住民への防災情報の伝達訓練
- エ 避難所開設訓練

#### (2) 自治公民館及び自主防災組織

別紙第1「令和7年度川南町総合防災訓練 訓練事例一覧」を参考に、地域の特性に合った訓練項目

#### (3) 住民（各家庭）

別紙第1「令和7年度川南町総合防災訓練 訓練事例一覧」を参考に、各家庭の特性に合った訓練項目

### 3 実施日時

令和7年10月5日（日）午前9時から11時30分

### 4 参加者

川南町役場職員、川南町消防団員、自治公民館及び自主防災組織が指定する者及び地域住民

### 5 テーマ

みんなで取り組もう 主体的な自助共助

6 時間計画

実施区分		時 間					
		0900	0930	1000	1030	1100	1130
役場職員全般訓練	災害対策本部設置	対策本部設置	対策本部活動		対策本部会議	対策本部活動	
	運営訓練	情報収集活動					
	各課初動対応訓練	各課訓練（別紙第3～別紙15のとおり）					
	住民への防災情報伝達訓練	警報伝達		情報伝達			情報伝達
	避難所運用訓練	避難所施設の点検及び避難者受入要領の確認					
川南町消防団		参集訓練	指揮伝達訓練				
自治公民館訓練	中央地区	避難訓練		非常食配布等			
	川南西地区	避難訓練・避難所設置	発電機起動等	初期消火訓練		非常食試食	
	東地区	避難訓練		防災研修			
	通山地区	避難所開設訓練等		炊出し訓練・非常持出し袋確認			
	多賀地区	震災研修（映像）		避難所開設・運営訓練			
自主防災組織訓練	通 浜	避難訓練・避難誘導訓練					
	清瀬東	避難訓練・避難所設置	発電機起動等	初期消火訓練		非常食試食	
	唐瀬 ひまわり		避難場所及び危険個所の確認		防災学習・防災講話		
	鵜戸の本 (10月12日実施)	避難場所及び危険個所の確認		救急救命講習		防災知識習得	
住民訓練	各家庭	各家庭の特性に合った訓練を適宜の時間に実施					

## 7 訓練想定

南海トラフ巨大地震（震度7）が発生、大津波警報が発表され、町内全域に「緊急安全確保」を発令

## 8 実施要領

- (1) 役場全般訓練計画  
別紙第2のとおり。
- (2) 役場各課訓練計画  
別紙第3～15のとおり。
- (3) 消防団  
別紙第16のとおり。
- (4) 各自治公民館  
別紙第17～21のとおり。
- (5) 各自主防災組織  
別紙第22～25のとおり。

## 9 訓練成果の分析と反映

訓練後の振り返り結果、講評等を整理・分析し訓練成果を取りまとめ、地域防災計画や職員マニュアルの修正、防災資機材の整備・補充等に活用する。

## 10 管理事項

- (1) 災害等が発生又は発生するおそれがある場合、住民の安全確保を最優先して適切な状況判断により、訓練の全部又は一部を中止することとする。
- (2) 訓練を中止する場合は、防災行政無線等により周知する。
- (3) 防災無線等使用时、冒頭に「これは訓練です。」を付して使用する。

## 令和 7 年度川南町総合防災訓練 訓練項目事例一覧

実施主体	訓練項目事例
自治公民館 自主防災組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練放送で地震から身を守るための安全確保行動（①まず低く②頭を守り③動かない）を各人がいる場所で約 1 分間実施する。</li> <li>・ 避難場所までのルート of 安全確認、時間の計測など、避難計画の実効性を確認するための訓練</li> <li>・ 地域の危険箇所の把握・検討</li> <li>・ 防災対策の理解・検討</li> <li>・ 地域住民相互が助けあって行う初期消火</li> <li>・ 負傷者の応急救護</li> <li>・ 給食、給水に関わる訓練</li> <li>・ 災害関係情報の収集・伝達・広報等の訓練</li> <li>・ 住民避難及び屋内退避に係る訓練</li> <li>・ 外国人に対する避難誘導訓練や避難所開設運営訓練</li> <li>・ 地域住民による救援活動、救援物資等の支援の受入れ、調整に係る訓練</li> <li>・ 地域、家庭、職場における災害時の安全対策・防災用品の点検及び非常持ち出し品を点検する訓練</li> <li>・ 避難所開設・運営訓練</li> <li>・ その他地域の特性に応じた訓練</li> </ul>
住 民 (各家庭)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練放送で地震から身を守るための安全確保行動（①まず低く②頭を守り③動かない）を各人がいる場所で約 1 分間実施する。</li> <li>・ ハザードマップによる自宅所在地及び普段の活動地域の被害想定等の確認</li> <li>・ 自宅のブロック塀等の状況確認</li> <li>・ 家具・家電の固定等の安全対策の確認・実施</li> <li>・ 水・食料（7 日分程度）、生活必需品、非常電源（乾電池等）、常備薬など備蓄品の点検・整備</li> <li>・ 電話不通時の家族の安否確認方法（災害用伝言ダイヤル等）や集合場所（指定避難所等）の確認</li> <li>・ 災害時の情報収集・伝達手段の確認</li> <li>・ 消火器・消火剤の使用期限等の確認</li> <li>・ 津波・崖崩れに備え、最寄りの避難場所及び避難ルートの確認</li> <li>・ 夜間の災害発生を想定した照明具、避難ルートの確認</li> <li>・ その他各家庭に応じた訓練</li> </ul>

## 役場職員全般訓練計画

目的	災害情報に基づいた適切な配備の移行及び速やかな体制を確立し初動対応要領の向上を図る。																							
訓練項目	1 災害対策本部の設置・運営訓練 2 各課初動対応訓練 2 住民への防災情報の伝達訓練 3 避難所開設訓練																							
日時	令和7年10月5日（日）09:00～11:30																							
訓練編成	1 訓練指導部：総務課危機管理対策室（対策本部事務局を兼ねる） 2 訓練実施部：災害対策本部組織における各対策部																							
時間計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>08:30</td> <td>訓練事前情報伝達</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">09:00</td> <td>状況開始（シェイクアウト）</td> </tr> <tr> <td>訓練警報伝達</td> </tr> <tr> <td>09:00～09:15</td> <td>災害対策本部設置</td> </tr> <tr> <td>09:00～11:30</td> <td>各課初動対応訓練</td> </tr> <tr> <td>09:00～11:30</td> <td>情報収集活動</td> </tr> <tr> <td>09:00～11:30</td> <td>避難所運用訓練</td> </tr> <tr> <td>09:15～11:30</td> <td>対策本部活動</td> </tr> <tr> <td>10:30～11:00</td> <td>災害対策本部会議</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">11:30</td> <td>訓練警報解除伝達</td> </tr> <tr> <td>状況中止</td> </tr> <tr> <td>訓練終了情報伝達</td> </tr> </tbody> </table>	時間	実施項目	08:30	訓練事前情報伝達	09:00	状況開始（シェイクアウト）	訓練警報伝達	09:00～09:15	災害対策本部設置	09:00～11:30	各課初動対応訓練	09:00～11:30	情報収集活動	09:00～11:30	避難所運用訓練	09:15～11:30	対策本部活動	10:30～11:00	災害対策本部会議	11:30	訓練警報解除伝達	状況中止	訓練終了情報伝達
時間	実施項目																							
08:30	訓練事前情報伝達																							
09:00	状況開始（シェイクアウト）																							
	訓練警報伝達																							
09:00～09:15	災害対策本部設置																							
09:00～11:30	各課初動対応訓練																							
09:00～11:30	情報収集活動																							
09:00～11:30	避難所運用訓練																							
09:15～11:30	対策本部活動																							
10:30～11:00	災害対策本部会議																							
11:30	訓練警報解除伝達																							
	状況中止																							
	訓練終了情報伝達																							
訓練想定	南海トラフ巨大地震（震度7）が発生、日向灘沿岸に大津波警報が発表され、町内全域に「緊急安全確保」を発令																							
実施要領	<p>1 訓練事前情報伝達 防災無線で町内全般に以下を令達 「本日、9時から「令和7年度川南町総合防災訓練」を実施します。各地区自治公民館及び自主防災組織が実施する訓練への参加をお願いします。また、個人で実施される方は各ご家庭に応じた訓練を実施してください。」2回繰り返す。</p> <p>2 訓練警報伝達 防災無線で町内全般に以下を令達 「これは訓練です。地震が発生しました。激しく揺れています。」</p>																							

周囲の状況に応じて、あわてずに、身の安全を確保してください。  
これは訓練です。激しい揺れが続いています。周囲の状況に応じて、  
あわてずに、身の安全を確保してください。」1分間繰り返す。  
役場職員は身の安全を確保する動作（シェイクアウト）を実施する。

「これは訓練です。揺れが収まりました。震度7の地震が発生しま  
した。「大津波警報」が発表されました。町内全域に「緊急安全確保」  
を発令します。海岸及び漁港付近にお住まいの方は速やかに高台に  
避難してください。身の安全を確保する最善の行動をしてくださ  
い。」2回繰り返す。

### 3 災害対策本部設置

- (1) 総務対策部本部班は危機管理対策室に設置する。各対策部各班は平素の執務室で活動する。
- (2) 初動時、災害対策本部会議参集者は参集可能な時期に応接室に集合し、情報共有を図り実施方針を確認する。
- (3) 本部事務局と各対策部及び各対策部と各対策部間の情報共有に留意し改善点の抽出を図る。
- (4) 県防災情報共有システムの操作は手続のみとする。

### 4 各課初動対応訓練

- (1) 役場勤務態勢は平日の勤務時間内とする。
- (2) 各課細部訓練計画による訓練を実施する。訓練は、次に掲げる基本的な考えを踏まえ行う。
  - ア 大規模災害が発生した場合の被災状況や対応について、具体的に想像し、事務分掌事項について理解を深め、連携・対応能力の向上を図る。
  - イ 災害による影響を見積もり、所掌職員の稼働力を分析し、取り得る行動を検討する。
  - ウ 訓練を通じて、課題を明らかにし、その解決策を検討する。

### 5 情報収集活動

職員、消防団及び自治公民館長等から地域情報について収集する。また、消防団を訓練実施場所に警戒配置し、各所で行われる訓練実施状況を把握する。

### 6 避難所施設の点検及び避難者受入要領の確認

- (1) 災害対策本部が避難所開設を決定した後、対象施設（指定避難所）の担当課は速やかに2名以上を派出する。
- (2) 派出職員は災害対策本部事務局で無線機及び必要物品を受領し

現場に向かう。

- (3) 通信連絡は無線機を主用とし携帯電話を補用とする。
- (4) 避難施設の安全点検を行うとともに避難者受入要領の確認を行う。
- (5) 派出職員は担当地域の活動状況を適宜、災害対策本部事務局に報告する。
- (6) 防災物品や資機材等を展開する場合は、訓練終了時間までに撤収できる範囲とする。

#### 7 災害対策本部活動

- (1) 災害（訓練）に関する情報収集を実施すると共に、事務分掌事項について確認し、各対策部部長所定によりその手続及び要領について演練する。
- (2) 情報共有を図るため、各対策部（課）は活動状況を整理し、Logoチャットで配布した URL にアクセスし災害活動記録（別紙第26）に実施事項等を記入する。
- (3) 関係地方公共団体・機関との連絡調整は手続のみとする。
- (4) 総務対策部は災害対策本部会議資料を作成する。

#### 8 災害対策本部会議（応接室）

災害対策本部は災害応急活動を的確かつ迅速に実施するための方針を決定、方針に沿った災害応急対策の実施に関する事項について共有する。

##### (1) 参集範囲

本部長、副本部長、各対策部部長及び副部長、消防団長

##### (2) 会議次第

ア 地震・津波の情報

イ 気象状況

ウ 被害の状況

エ 国・県等の状況

オ 防災関係機関等の状況

カ 町の対応状況

(ア) 活動体制

(イ) 各対策部処置事項

キ 当面の活動方針及び重要対策に係る実施構想（案）

ク 本部長指示

ケ 今後の予定及び連絡事項

- (3) 会議終了後、状況を中止した後、各課長は各課で実施した訓練状況について、簡潔に本部長に報告する。

	<p>9 訓練警報解除伝達  防災無線で町内全般に以下を令達  「これは訓練です。「大津波警報」が解除されました。緊急安全確保を解除します。」 2回繰り返す。</p> <p>10 訓練終了情報伝達  防災無線で町内全般に以下を令達  「これで「令和7年度川南町総合防災訓練」を終了します。」 2回繰り返す。</p>
管理事項	

## 川南町消防団訓練計画

目 的	災害情報に基づき、速やかな初動対応を図る。														
訓練項目	1 参集訓練 2 指揮伝達訓練														
日 時	令和 7 年 1 0 月 5 日 (日) 0 9 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0														
訓練編成	1 幹部三役：指揮所(役場内)において、指揮、状況把握 2 各 部：伝達事項に対する速やかな応答及び行動を行う。														
時間計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時 間</th> <th>実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0 8 : 3 0</td> <td>事前情報伝達</td> </tr> <tr> <td>0 9 : 0 0</td> <td>避難指示発令</td> </tr> <tr> <td>0 9 : 0 2</td> <td>L I N E で出動指示</td> </tr> <tr> <td>0 9 : 1 0</td> <td>三役到着、指示内容協議</td> </tr> <tr> <td>0 9 : 1 5</td> <td>指揮開始</td> </tr> <tr> <td>1 1 : 3 0</td> <td>訓練終了</td> </tr> </tbody> </table>	時 間	実施項目	0 8 : 3 0	事前情報伝達	0 9 : 0 0	避難指示発令	0 9 : 0 2	L I N E で出動指示	0 9 : 1 0	三役到着、指示内容協議	0 9 : 1 5	指揮開始	1 1 : 3 0	訓練終了
時 間	実施項目														
0 8 : 3 0	事前情報伝達														
0 9 : 0 0	避難指示発令														
0 9 : 0 2	L I N E で出動指示														
0 9 : 1 0	三役到着、指示内容協議														
0 9 : 1 5	指揮開始														
1 1 : 3 0	訓練終了														
訓練想定	避難指示を受け、各拠点に参集し円滑な指揮を行う。														
実施要領	<p>1 参集訓練 避難指示の放送を受け、各拠点に向かう。さらに、消防団公式 L I N E で参集命令を行う。部長以下は各消防機庫、分団長以上は役場に参集する。各分団長は参集状況を把握する。</p> <p>2 指揮伝達訓練 各部に車載無線機で、出動人員の報告を行う。 指揮本部から命令等を行い、各部は命令等に対する応答及び行動を速やかに行う。(各部災害時を想定した広報活動を実施)</p> <p>3 自治公民館からの依頼 9 部→川南西自治公民館からの依頼により、初期消火訓練(消火器)を行う。 1、3 部→中央自治公民館からの依頼により、総合防災訓練の事前広報活動を管轄区域内で行う。 4、5→東地区自治公民館からの依頼により、津波避難区域住民の避難誘導を行う。 女性班→通山地区自治公民館からの依頼により、炊き出し訓練に参加する。</p>														
管理事項															

## 自治公民館（中央地区）訓練計画

目 的	南海トラフ巨大地震による津波を想定した避難訓練を実施することにより、被災想定地域及び地区住民の防災意識の向上を図る。													
訓練項目	1 4か所の避難場所への人員配置 2 避難してきた人数及び完了時間の確認、広報紙の配布及び説明													
日 時	令和7年10月5日（日）													
訓練編成	1 訓練指導部 : 自治公民館長及び自治・防災部会役員 2 訓練実施部 : 自治公民館役員 9名 3 広報及び協力: 消防団 4 非常食の対応: 自治公民館女性部役員 9名 5 避難者 : 事前に指定した地域住民（松原、高森、井手の上、菅原）													
時間計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時 間</th> <th>実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>09:00 訓練警報発令</td> <td>避難指示</td> </tr> <tr> <td>09:00～09:30</td> <td>避難訓練及び人員把握</td> </tr> <tr> <td>09:30～09:45</td> <td>伝達事項</td> </tr> <tr> <td>09:45～10:00</td> <td>非常食等の配布</td> </tr> <tr> <td>10:00～10:30</td> <td>まとめ</td> </tr> </tbody> </table>		時 間	実施項目	09:00 訓練警報発令	避難指示	09:00～09:30	避難訓練及び人員把握	09:30～09:45	伝達事項	09:45～10:00	非常食等の配布	10:00～10:30	まとめ
時 間	実施項目													
09:00 訓練警報発令	避難指示													
09:00～09:30	避難訓練及び人員把握													
09:30～09:45	伝達事項													
09:45～10:00	非常食等の配布													
10:00～10:30	まとめ													
訓練想定	「南海トラフ巨大地震臨時情報」が発表され、町が避難指示を発令													
実施要領	1 広 報 消防団による広報を行い、避難を促す。 2 避 難 身の安全確保を行った後、運動公園、松原墓地、井手の上公民館、菅原公民館を一時避難場と定め、地震発生が発生した場合を想定し、役員等を配置する。避難対象地区住民は、普段備えの防災グッズ等最低限の荷物を持参して避難する。役員は、避難人数と所要時間を把握する。 3 非常食の配布 参加者に非常食等を配布 4 まとめ 全体の結果を取りまとめるとともに反省点をまとめる。													
管理事項														

## 自治公民館（川南西地区）訓練計画

目的	川南町西地区自治公民館役員及び清瀬東自主防災組織との合同避難訓練											
訓練項目	自主防災組織の公民館までの避難 役員による避難場所の設置 停電時の発電機の発動 初期消火の訓練 防災倉庫の内容の把握及び防災食の試食 南海トラフ地震の想定動画											
日時	令和7年10月5日（日）09:00～12:00											
訓練編成	訓練指導部 川南西地区自治公民館役員 訓練実施部 川南西地区内防災士及び役員 参加者 清瀬東防災組織 西地区公民館内防災士及び役員											
時間計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>09:00～09:30</td> <td>防災組織公民館への避難 避難場所の設置</td> </tr> <tr> <td>09:30～10:15</td> <td>南海トラフ地震の想定動画 停電時の発電機の発動 防災倉庫の内容点検</td> </tr> <tr> <td>10:15～11:15</td> <td>初期消火訓練</td> </tr> <tr> <td>11:15～12:00</td> <td>非常食の試食</td> </tr> </tbody> </table>		時間	実施項目	09:00～09:30	防災組織公民館への避難 避難場所の設置	09:30～10:15	南海トラフ地震の想定動画 停電時の発電機の発動 防災倉庫の内容点検	10:15～11:15	初期消火訓練	11:15～12:00	非常食の試食
時間	実施項目											
09:00～09:30	防災組織公民館への避難 避難場所の設置											
09:30～10:15	南海トラフ地震の想定動画 停電時の発電機の発動 防災倉庫の内容点検											
10:15～11:15	初期消火訓練											
11:15～12:00	非常食の試食											
訓練想定	「南海トラフ巨大地震臨時情報(巨大地震警戒)」が発表され町が【警戒レベル4】避難指示を発令した時の避難所の設置及び初期消火の訓練											
実施要領	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災組織の訓練 実際に歩いてみて避難時の危険個所の確認や時間等を体験する。南海トラフ地震の想定動画を見る。</li> <li>2 避難場所の設置 どこにどのように畳を敷くか、停電時に発動する発電機を実際発動する。</li> <li>3 初期消火の訓練 消防団の協力で消火器を使った初期消火訓練を実施する。</li> <li>4 防災倉庫の内容を点検し、実際に非常食を試食する。</li> </ol>											
管理事項												

## 自治公民館（東地区）訓練計画

目 的	津波避難訓練及び避難所開設訓練を実施することにより、住民の避難を万全に期するとともに、地域住民の防災意識の高揚を図る								
訓練項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津波避難訓練（17地区）</li> <li>・防災訓練</li> </ul>								
日 時	令和7年10月5日（日）9：00～11：00								
訓練編成	訓練指導部：東地区自治公民館役員 訓練実施部：17地区振興班長 参 加 者：17地区住民								
時間計画	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">時 間</th> <th style="text-align: center;">実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">09：00</td> <td>避難開始</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10：00</td> <td>避難人数確認</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10：00～11：00</td> <td>防災研修</td> </tr> </tbody> </table>	時 間	実施項目	09：00	避難開始	10：00	避難人数確認	10：00～11：00	防災研修
時 間	実施項目								
09：00	避難開始								
10：00	避難人数確認								
10：00～11：00	防災研修								
訓練想定	南海トラフ巨大地震（震度7）が発生、日向灘沿岸に大津波警報が発表され、町内全域に「緊急安全確保」が発令								
実施要領	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 避難所開設・運営訓練           <ul style="list-style-type: none"> <li>（1）訓練警報発令時、身の安全を確保する動作を実施する。</li> <li>（2）備蓄倉庫の物資及び資機材の確認を行うとともに非常発電機の試運転を行う。</li> </ul> </li> <li>2 防災研修           <ul style="list-style-type: none"> <li>お菓子を使用した防災食の研修</li> </ul> </li> </ol>								
管理事項									

## 自治公民館（通山地区）訓練計画

目的	地区住民の自主防災意識の高揚を図る （子どもを交えた防災訓練の実施） テーマ：家族ぐるみで楽しみながら誰にでもできる防災															
訓練項目	・通山地区コミュニティセンターにて避難所開設訓練 ・地震発生時の身の守り方 ・炊き出し訓練 ・非常持ち出し袋を持ち避難所へ・品評会															
日時	令和7年10月5日（日）09：00～11：00															
訓練編成	訓練実施者：自治公民館役員、通山地区防災士 訓練参加者：通山自治区住民															
時間計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>08:30</td> <td>役員集合 体育館の準備</td> </tr> <tr> <td>09:00～</td> <td>集合、受付、説明（避難所開設） 地震発生時の身の守り方</td> </tr> <tr> <td>09:50～</td> <td>炊き出し訓練 だご汁</td> </tr> <tr> <td>10:20～</td> <td>非常持ち出し袋品評会</td> </tr> <tr> <td>10:50～</td> <td>まとめ、アンケート、食事</td> </tr> <tr> <td>全体で約2時間</td> <td>閉会</td> </tr> </tbody> </table>		時間	実施項目	08:30	役員集合 体育館の準備	09:00～	集合、受付、説明（避難所開設） 地震発生時の身の守り方	09:50～	炊き出し訓練 だご汁	10:20～	非常持ち出し袋品評会	10:50～	まとめ、アンケート、食事	全体で約2時間	閉会
時間	実施項目															
08:30	役員集合 体育館の準備															
09:00～	集合、受付、説明（避難所開設） 地震発生時の身の守り方															
09:50～	炊き出し訓練 だご汁															
10:20～	非常持ち出し袋品評会															
10:50～	まとめ、アンケート、食事															
全体で約2時間	閉会															
訓練想定	南海トラフ巨大地震（震度7）が発生、日向灘沿岸に大津波警報が発表され、町内全域に「緊急安全確保」が発令															
実施要領	1 避難所開設訓練 実際の受付用紙で受付し参加人数等の確認し報告を行う。 2 炊き出し訓練（だご汁） 大人と子供と一緒に作成する。 3 地震発生時の身の守り方 屋内（日中、就寝時、調理中）屋外（海岸付近、路上、車の運転中、エレベーター内）行動についてワークショップを行う。 4 非常持ち出し袋品評会 ワークショップ 5 アンケート記入 6 だご汁、防災食の試食															
管理事項																

## 自治公民館（多賀地区）訓練計画

目 的	自助・互助による震災対策活動及び避難所開設・運営演習等により、 発災時の人的・物的被害の軽減化を図る。							
訓練項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災研修（映像）</li> <li>・避難所開設・運営</li> </ul>							
日 時	令和7年10月5日（日）9：00～11：00							
訓練編成	指導部 公民館運営委員 実施部 振興班長 参加者 住民（自主参加）							
時間計画	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">時 間</th> <th style="text-align: center;">実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">09：00～10：00</td> <td>震災記録映像による疑似体験研修</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10：00～11：00</td> <td>避難所開設・運営</td> </tr> </tbody> </table>		時 間	実施項目	09：00～10：00	震災記録映像による疑似体験研修	10：00～11：00	避難所開設・運営
時 間	実施項目							
09：00～10：00	震災記録映像による疑似体験研修							
10：00～11：00	避難所開設・運営							
訓練想定	南海トラフ巨大地震（震度7）が発生、日向灘沿岸に大津波警報が 発表され、町内全域に「緊急安全確保」が発令							
実施要領	1 震災体験研修（映像） 2 避難所開設・運営 (1) 避難所運営本部設置 場 所：多賀地区自治公民館事務室 本 部 長：多賀地区自治公民館 館長 副本部長：多賀地区自治公民館 運営委員 (2) 班長指名と配員構成 総務班：避難者受付・案内 施設管理班：居住スペースの区割り・立入禁止区域の確認 保健・衛生班：感染対策・衛生管理・救急救命 食料・物資班：物資管理・資機材の設置							
管理事項								

## 自主防災組織（通浜自主防災組織）訓練計画

目的	東日本大震災を教訓に、地震による津波を想定した情報の迅速かつ的確な伝達体制を確立し、地域住民の避難に万全を期すと共に、住民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。短時間での初期避難、津波到達以前に安全圏に避難することを重点的に行う。															
訓練項目	1 住民への警報の伝達、広報活動（広報班） 2 避難誘導（誘導班） 3 避難行動															
日時	令和 7 年 10 月 5 日（日）08：30～09：45															
訓練編成	1 現地対策本部：自主防災会役員及び消防団 2 広報班：自主防災会広報班 3 誘導班：自主防災会誘導班、消防団 4 避難者：地域住民															
時間計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>08：30</td> <td>集合、打合せ、事前広報</td> </tr> <tr> <td>09：00</td> <td>避難指示【警戒レベル4】発令</td> </tr> <tr> <td>09：00～09：25</td> <td>現地対策本部設置</td> </tr> <tr> <td>09：00～09：25</td> <td>避難誘導、避難行動</td> </tr> <tr> <td>09：25～09：30</td> <td>避難完了、責任者現地対策本部へ報告</td> </tr> <tr> <td>09：30～09：45</td> <td>避難訓練の講評、解散</td> </tr> </tbody> </table>		時間	実施項目	08：30	集合、打合せ、事前広報	09：00	避難指示【警戒レベル4】発令	09：00～09：25	現地対策本部設置	09：00～09：25	避難誘導、避難行動	09：25～09：30	避難完了、責任者現地対策本部へ報告	09：30～09：45	避難訓練の講評、解散
時間	実施項目															
08：30	集合、打合せ、事前広報															
09：00	避難指示【警戒レベル4】発令															
09：00～09：25	現地対策本部設置															
09：00～09：25	避難誘導、避難行動															
09：25～09：30	避難完了、責任者現地対策本部へ報告															
09：30～09：45	避難訓練の講評、解散															
訓練想定	「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）」が発表され、町が避難指示（警戒レベル4）を発令															
実施要領	1 現地対策本部設置 漁協 2 F に消防団幹部及び自主防災会役員で組織する現地対策本部を設置する。 2 避難誘導、避難行動 広報班は、避難命令発令について管内広報を行う。 誘導班は、住民の避難誘導を行いながら、避難する。 3 講評 自主防災会会長による講評															
管理事項	携行物件 1 服装（自主防災会役員） 2 帽子、ベスト着用															

## 自主防災組織（清瀬東自主防災組織）訓練計画

目的	災害時に備え伝達応報を確認し、避難所までの移動について、年齢や要介護状況に配慮し安全に避難する。また、公民館の備蓄状況を確認し、各自の備えと課題を確認する。										
訓練項目	1 住民への警報の伝達 連絡網確認（広報班） 2 車椅子を使用した避難誘導（誘導班） 3 公民館との連携（救護班）										
日時	令和7年10月5日（日）09:00～12:00										
訓練編成	会長、副会長、班長、班員										
時間計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>09:00～09:30</td> <td>防災組織公民館への避難 避難場所の設置</td> </tr> <tr> <td>09:30～10:15</td> <td>南海トラフ地震の想定動画 停電時の発電機の発動 防災倉庫の内容点検</td> </tr> <tr> <td>10:15～11:15</td> <td>初期消火訓練</td> </tr> <tr> <td>11:15～12:00</td> <td>非常食の試食</td> </tr> </tbody> </table>	時間	実施項目	09:00～09:30	防災組織公民館への避難 避難場所の設置	09:30～10:15	南海トラフ地震の想定動画 停電時の発電機の発動 防災倉庫の内容点検	10:15～11:15	初期消火訓練	11:15～12:00	非常食の試食
時間	実施項目										
09:00～09:30	防災組織公民館への避難 避難場所の設置										
09:30～10:15	南海トラフ地震の想定動画 停電時の発電機の発動 防災倉庫の内容点検										
10:15～11:15	初期消火訓練										
11:15～12:00	非常食の試食										
訓練想定	南海トラフ巨大地震（震度7）が発生、日向灘沿岸に大津波警報が発表され、町内全域に「緊急安全確保」が発令										
実施要領	<p><u>川南西自治公民館と共同して実施</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「緊急安全確保」の発令を受け、被害状況確認、自治公民館に避難を開始する。要救護者3名を車椅子で誘導する。</li> <li>避難所（自治公民館）の受付を実施</li> <li>備蓄倉庫の確認 非常食の試食</li> <li>看護師等の有資格者の把握の検討</li> <li>南海トラフ巨大地震想定動画の視聴</li> <li>日頃の備えについて課題確認</li> </ol>										
管理事項											

## 自主防災組織（唐瀬ひまわり防災クラブ）訓練計画

目的	メンバーの防災意識を高め、避難が速やかに行えるようにする。防災の情報を積極的に吸収できるようにする。													
訓練項目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 避難場所の確認</li> <li>2 避難ルートの危険個所の確認</li> <li>3 防犯グッズの情報を得る</li> <li>4 防災士講話</li> </ol>													
日時	令和7年10月5日（日）10:00～11:30													
訓練編成	会長、副会長、班長、班員													
時間計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10:00</td> <td>集合</td> </tr> <tr> <td>10:00～10:30</td> <td>避難場所及び危険個所の確認</td> </tr> <tr> <td>10:30～11:00</td> <td>防災グッズ情報を学習</td> </tr> <tr> <td>11:00～11:30</td> <td>防災士講話</td> </tr> <tr> <td>11:30</td> <td>解散</td> </tr> </tbody> </table>		時間	実施項目	10:00	集合	10:00～10:30	避難場所及び危険個所の確認	10:30～11:00	防災グッズ情報を学習	11:00～11:30	防災士講話	11:30	解散
時間	実施項目													
10:00	集合													
10:00～10:30	避難場所及び危険個所の確認													
10:30～11:00	防災グッズ情報を学習													
11:00～11:30	防災士講話													
11:30	解散													
訓練想定	南海トラフ巨大地震（震度7）が発生、日向灘沿岸に大津波警報が発表され、町内全域に「緊急安全確保」が発令													
実施要領	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 避難場所と避難ルートの確認 各人に聞いて認識を確認する。</li> <li>2 危険個所の確認 各人に確認するとともに意見交換を行う。</li> <li>3 防犯用品の情報を得る 各家庭の防犯用品の紹介を行うとともに、自主防災組織に必要な用品を検討する。</li> <li>4 防災士講話 防災に関する基本的事項について受講する。（地震発生時の行動、発災前の準備、避難のあり方等）</li> </ol>													
管理事項	準備物件 ハザードマップ、各家庭の防災用品、防災用品リスト													

## 自主防災組織（鵜戸の本防災会）訓練計画

目 的	災害時に必要となる防災知識の習得と、減災のために行える事前準備を会員全員で話し合うことにより防災意識を高める。													
訓練項目	1 避難場所及び危険個所等の確認 2 救急救命講習 3 防災意識の習得													
日 時	令和7年10月12日（日）09：00～11：30													
訓練編成	会長、副会長、班長、班員													
時間計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時 間</th> <th>実施項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>09：00</td> <td>集 合</td> </tr> <tr> <td>09：00～10：00</td> <td>避難場所及び危険個所の確認</td> </tr> <tr> <td>10：00～11：00</td> <td>救急救命講習</td> </tr> <tr> <td>11：00～11：30</td> <td>防災知識の習得</td> </tr> <tr> <td>11：30</td> <td>解 散</td> </tr> </tbody> </table>		時 間	実施項目	09：00	集 合	09：00～10：00	避難場所及び危険個所の確認	10：00～11：00	救急救命講習	11：00～11：30	防災知識の習得	11：30	解 散
時 間	実施項目													
09：00	集 合													
09：00～10：00	避難場所及び危険個所の確認													
10：00～11：00	救急救命講習													
11：00～11：30	防災知識の習得													
11：30	解 散													
訓練想定	南海トラフ巨大地震（震度7）が発生、日向灘沿岸に大津波警報が発表され、町内全域に「緊急安全確保」が発令													
実施要領	1 避難場所の確認 備蓄品の協議 2 危険個所の確認 地区内 3 救急救命講習 東児湯消防組合職員による講習 4 防災知識の習得 各家庭の防災用品、災害伝言ダイヤル171など													
管理事項	準備物件 ハザードマップ、各家庭の防災用品、防災用品リスト													

